

7/26 地域の有志が馬暦神社などを清掃

きれいな景色をみてもらいたい

県の重要文化財に指定されている「唐馬の碑」がある馬暦神社と住谷橋三戸中央病院敷地内のひまわり花壇の清掃奉仕活動を地域の有志 12 人が行いました。進学や仕事で町外にいる人たちが夏休みやお盆などで帰省した際、きれいな景色を見てもらいたいという想いから実施されました。活動に参加した村木敏雄さん（84 歳）は「きれいになれば気持ちがいい。孫にも見てもらいたい」と話し、草刈りなどの環境整備に汗を流しました。



地域の環境美化に一役



抱負を語る山口大地さん

8/1 三戸土曜塾開塾式

自分の決めた進路に向かって

学力向上を目指す生徒たちに元教員などのボランティアが学習指導を行う三戸土曜塾の開塾式が中央公民館で行われ、36 人が入塾しました。三戸土曜塾の会の大庭礼子会長は「お世話になった人々に対する感謝の気持ちを忘れず、自分の決めた進路を真っ直ぐ進んでほしい」と話しました。小中一貫三戸学園三戸中 9 年生の山口大地さんは「志望校に合格できるよう、苦手教科を克服していきたいです」と抱負を語りました。

8/3 SANNOWA が「里山葡萄エール」を発売

芳醇な葡萄の香りと甘さが楽しめる

㈱ SANNOWA（吉田広史社長）は三戸町産のブドウを使用したクラフトビール「里山葡萄エール」を発売しました。三戸町のクラフトビールとしては、「里山エール」「里山紅玉エール」に次ぐ第 3 弾。原料の生産を担う中村農園（中村安宏代表）のブドウ畑で完成報告会が行われ、吉田社長は「発酵させて、半年ほど味の変化が楽しめるのも特徴」、中村代表は「ワインとは違う味わいを多くの人に楽しんでもらいたい」と商品を紹介。試飲をした松尾和彦町長は「香りがよく、ビールの味もしっかり楽しめる」と出来栄を称賛しました。330ml 入りで税込み 715 円の「里山葡萄エール」は、道の駅さんのへや豊川酒店などで購入できます。



左から松尾町長、中村代表、吉田社長



間伐体験にチャレンジ！上手にできるかな？

8/5 緑の少年団ミニグリーンジャンボリー

自然や林業の理解を深める

杉沢小学校緑の少年団と貝森みどりの少年団が交流を図り、自然や林業について理解を深めるミニグリーンジャンボリーが、ウッド・ロフトかいもりで行われました。11 人の少年団が参加し、森林散策や間伐体験、組子体験などに取り組みました。貝森みどりの少年団の中沢凜さんは「山で木や葉っぱについて、たくさん教えてもらったよ」、中沢陸人くんは「間伐体験で手鋸の使い方が難しかった。木が倒れるときの迫りに驚いた」と夏休みの楽しい思い出ができたようです。